



与根西部地区 新産業拠点地区誘致方針

基本方針

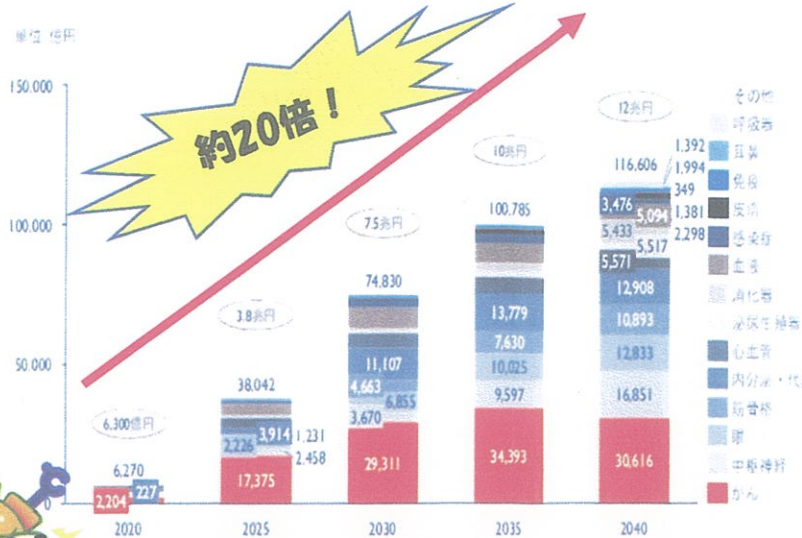
新たな「とみぐすくブランド」の構築につながる産業を誘致する。

具体的事項

- 1 与根西部地区の立地を最大限に活かし、地域活力を創出する産業の誘致を推進する。
- 2 他分野へも好影響を及ぼし、新たな雇用を創出する産業の誘致を推進する。

背景 再生医療等産業市場規模予測

出典：令和元年度AMED委託調査「再生医療・遺伝子治療の市場調査業務」



豊見城市与根西部地区において 再生医療産業拠点を形成する優位性

- 1 **臨空性**：アジアへの展開、細胞鮮度の重要性
- 2 **那覇空港自動車道へのアクセス性の高さ**：
再生医療実績をもつ病院(琉大病院・中頭病院
沖縄赤十字病院・ハートライフ病院等)との連携
県構想の西普天間国際医療拠点や沖縄高専(名護市)
沖縄バイオ産業振興センター(うるま市)・再生医療研究センター(琉大)等
- 3 **再生医療の取組みを行っている友愛医療センターが近接**
内閣府国家戦略特区高度医療提供事業認定 (2016.4)
食道がん手術後の「食道狭窄」細胞シート移植治療
沖縄の病院で世界初成功 (2018.10)
- 4 **関連企業誘致に必要な、まとまった土地が確保されている。**

豊見城市再生医療産業拠点形成に関する基本的な考え方【グランドデザイン概要版】

基本方針

- 1 細胞培養加工施設を核として、コンパクトな医療産業クラスターを目指す。
- 2 地域医療と連携し、地域の強みを生かした最先端医療技術の開発に貢献する。
- 3 市内・沖縄県内出身の理系人材の雇用を確保する。
- 4 西海岸地区の観光産業との連動を目指す。

具体的事項

- 1 細胞培養加工施設を誘致し、有機的に連動する企業群の調査等を行い、厳選した企業誘致を行う。
- 2 地域医療機関と連動しやすい企業群を誘致し、地域での最先端技術の開発に資する。
- 3 県外大学、琉球大学、沖縄高専等の高等教育機関卒業生など、専門性を蓄積した県出身理系人材の雇用の受け皿を、市内に確保する。
- 4 瀬長島・豊崎地区を巻き込んだ医療ツーリズムの仕組み作りを推進する。

イメージ図



これから本格的に
超高齢化社会を迎える
アジア市場を…獲る！

